

1 背景

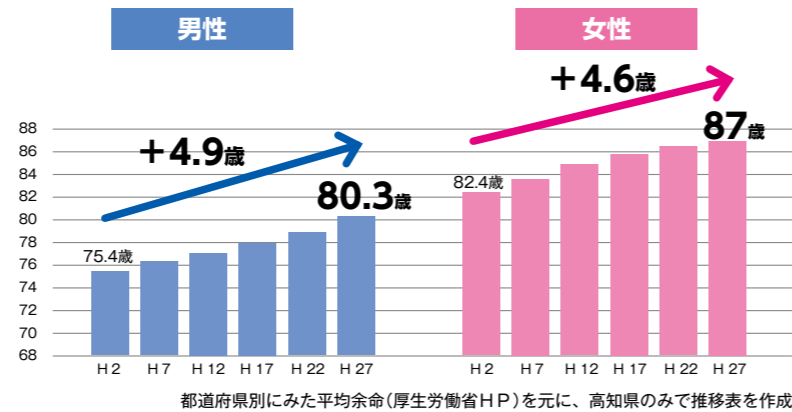
令和を迎え、全国における100歳以上の高齢者は初めて7万人を突破し、高知県における人口10万人当たり100歳以上の高齢者数が、全国2位という結果がでました。

全国の100歳以上の高齢者数は平成の30年間で約23倍となり、その要因としては、健康増進や介護予防の取り組みなど複合的な要因が考えられます。

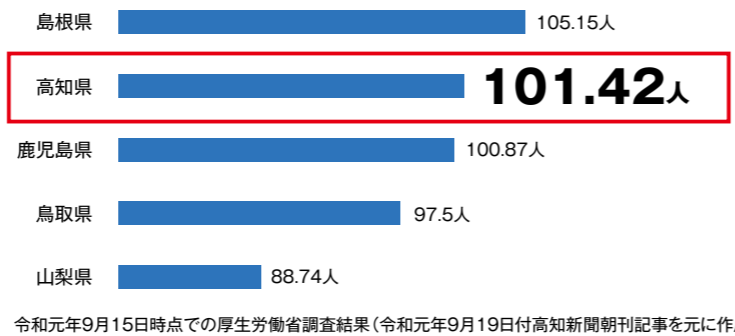
このまま医療が発達し、平均寿命も年々増え続ければ、100歳まで生きることは当たり前の時代になると予想されており、日本政府は「人生100年時代構想会議」を平成29年に立ち上げています。

社会が激しく変化し、テクノロジーが目まぐるしく進歩するこれからの時代、「新しい情報を取り入れ、常に学び続ける」ということが、人生100年時代を楽しく生きるための術であると、私たちのチームは考えました。

●高知県民の平均寿命の推移



●人口10万人当たりの100歳以上の高齢者数(都道府県別TOP5)



2 問題抽出

生涯学習とは？

自己啓発、生活の充実、職業的知識・技能の向上などのために生涯を通じて学習すること、およびそのための活動のことです。平成2年、生涯学習振興法制定。

(広辞苑第7版参照)

目標設定

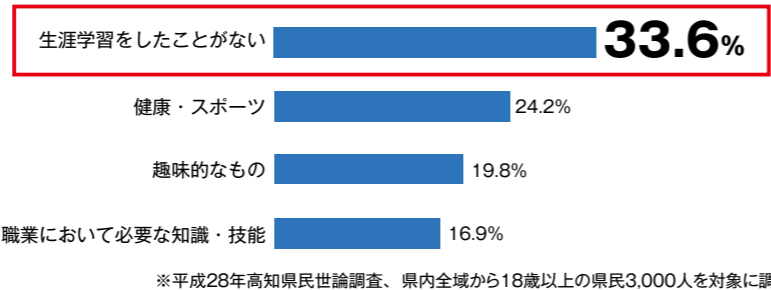
右記の調査によると、「この1年間で生涯学習をしたことがあるか」という問いに対して、33.6%の方が「生涯学習をしたことがない」と回答しました。そこで、私たちのチームは、この「33.6%という数字を0%にする」という目標を立てました。

原因分析

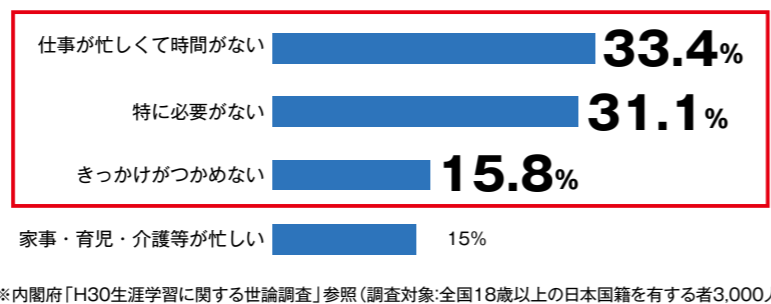
右記の調査によると、この1年間で生涯学習をしたことがない方の理由TOP3は、

- ・仕事が忙しくて時間がない
- ・特に必要がない
- ・きっかけがつかめない でした。

●この1年間で生涯学習をしたことがあるか(回答TOP4)



●この1年間で生涯学習をしたことがない理由(回答TOP4)



3 真因と対策

- 原因① 仕事が忙しくて時間がない
- 原因② 特に必要がない
- 原因③ きっかけがつかめない

- 真因① 学習(講座)情報が集約されていない
- 真因② 学習成果を評価される仕組みがない
- 真因③ 一緒に学ぶ仲間がない

2つの対策によって、「この1年間で生涯学習をしたことがない」高知県民を0%にする

- 対策① イベントを開催し、学びのきっかけを創る
- 対策② アプリを活用した生涯学習の推進

4 政策提言

① 100 ドリームプロジェクト

100歳の折り返しとなる50歳以上の方を対象に、生涯学習に関するきっかけを提供します。高知県民が自分の人生の選択肢を限定せずに、楽しい人生を送ることができるように、生涯学習イベント「100 ドリームプロジェクト」を開催します。

【コンセプト】

- 家族・会社以外の人との出会い
- 体験型学習による新たな学び発見

【イベントの概要】

- 名称: 100 ドリームプロジェクト
- 会場: 高知追手前高等学校(仮)
- 日程: 令和2年11月3日(文化の日)
- 時間: 9時~17時(※イベント後は希望者で大懇親会を開催)
- 内容: 講演、体験型学習、ワークショップ等
- 対象: 50歳以上の方なら誰でも
- 入場料: 無料
- 主催: 100 ドリームプロジェクト実行委員会

② アプリ「高知県生涯学習パスポート」の導入

高知県内市町村と高知県がアプリを共同して導入し、住民・自治体・講座主催者(社会教育団体等)が連携して、高知県民全員が生涯学習に取り組みやすい環境を整備します。

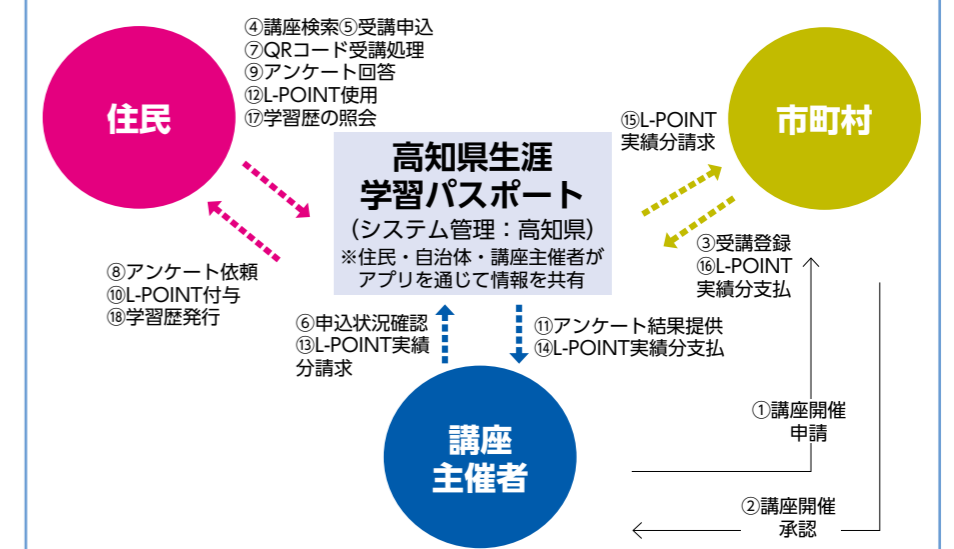
【コンセプト】

- 県内各市町村における生涯学習情報の一元化
- ポイント導入による学びの意欲増進
- 学習歴の発行による学びの可視化

【主な機能】

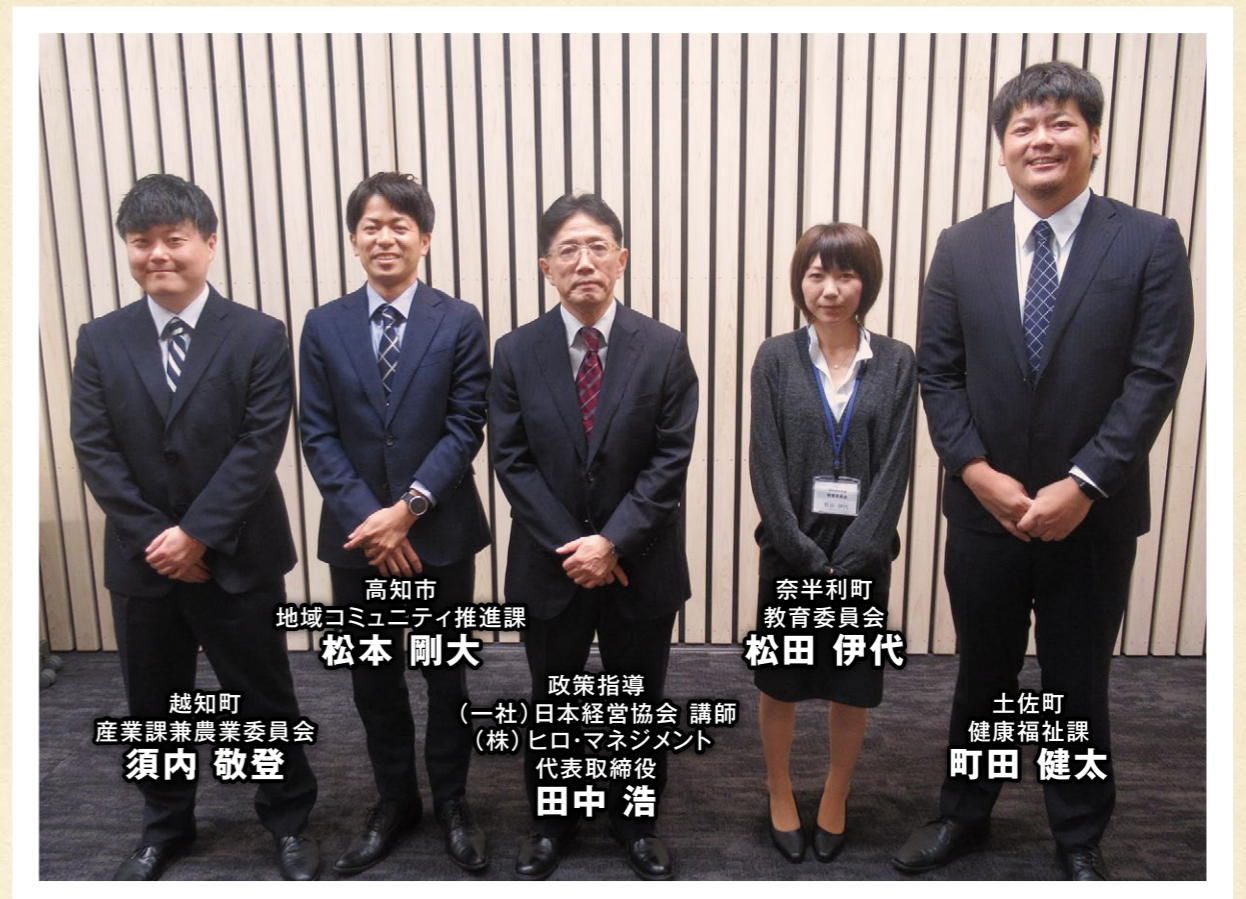
- MyQRコードの発行
- 最新の情報を細かく配信
- 開催講座をエリア・分野ごとに検索、申込み
- アンケート機能による講座満足度調査
- L-POINT(1講座につき100ポイント付与)の導入による学習意欲の増進・有料講座参加への負担軽減
- My学習歴の可視化による学習意欲の向上及び就職・転職時等将来的な活用

【高知県生涯学習パスポートの利用イメージ】



生涯アップデート

～人生100年時代を生きるために、楽しく学ぶ～



◀◀◀◀◀ 令和元年度 ▶▶▶▶▶

政策研究共同研修 企画書

センチメンタルジャーニーチーム



こうち人づくり広域連合

〒780-0870 高知市本町4丁目1-35 高知県自治会館 4階
TEL 088-873-0333 FAX 088-872-7716